

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	灰色かび病	菌核病	萎黄病	黒斑病	芽枯病	疫病	炭疽病	うどんこ病	輪斑病	じやのめ病	角斑病	黒腐病
サフオイル乳	殺ダニ	NC		1	-								◎				
タフパールFL	生物農薬	BM2		*g	-							◎					
ボトビカ水	生物農薬	BM2		*k	-								◎				
I Cボルドー66DFL	無機	M1		-	-							◎					
イオウFL	無機	M2		-	-								◎				
クムラス顆水	無機	M2		-	-								◎				
コサイド3000DF	無機	M1		-	-							◎				◎	
フルピカFL	AP	9		1	3	◎							◎				
サブロール乳	DMI	3		1	5								◎				
サンリット水	DMI	3		1	3							◎	◎				
スコア顆水	DMI	3		1	3								◎				
トリフミン水	DMI	3		1	5								◎		◎		
ラリー乳	DMI	3		1	3								◎				
アミスター20FL	QoI	11		1	*n	◎						◎	◎				
ストロビーFL	QoI	11		1	3								◎				
ファンタジスタ顆水	QoI	11		1	3	◎						◎					
アフエットFL	アミド	7		1	3	◎							◎	◎			
カンタスDF	アミド	7		1	3	◎											
ピクシオDF	アミド	17		1	4	◎											
レーパスFL	アミド	40		*f	2								◎				
				*j	2								◎				
ポリオキシシナL溶	抗生物質	19		*q	3	◎								◎			
スミレックス水	ジカルボキシミド	2		1	3	◎	◎										
ロブラール500アクアFL	ジカルボキシミド	2		1	4	◎											
ロブラール水	ジカルボキシミド	2		1	4	◎	◎		◎								
エコピタ液	天然物由来	-		1	-								◎				
トップジンM水	ベンゾイミダゾール	1	*s					◎									
			*c	3			◎										
			*h										◎				
ベンレート水	ベンゾイミダゾール	1	*d	1				◎				◎					
			*j	3			◎				◎						
			*s	1			◎				◎						
アントラコール顆水	有機硫黄	M3		*a	6						◎						
ジマンダイセン水	有機硫黄	M3		*L	6						◎			◎			
ペンコゼブ水	有機硫黄	M3		*L	6						◎						
キノンドーFL	有機銅	M1		*j	3							◎					
サンヨール乳	有機銅	M1	1	6	◎								◎				
			*b	1								◎					
オーソサイド水80	他	M4		*q	3	◎			◎		◎						
オラクル顆水	他	21		*j	3						◎						
ケンジャFL	他	7		1	3	◎							◎				

イチゴ

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	灰色かび病	菌核病	萎黄病	黒斑病	芽枯病	疫癍病	炭疽病	うどんこ病	輪斑病	じやのめ病	角斑細菌病	黒腐病
セイビアーFL20	他	12		1	3	◎						◎					◎
デランFL	他	M9	劇	*j	2							◎					
パレード20FL	他	7		1	3	◎							◎				
フロンサイドSC	他	29		*j	1							◎					
ベルコートFL	他	M7		*m	5							◎	◎	◎			
				*f	5	◎				◎	◎						
モレスタン水	他	M10		1	2							◎					
ランマンFL	他	21		*j	2						◎						
				*p	2					◎							
シグナムWDG	QoI・アミド	11・7		1	2	◎						◎	◎				
ユニフォーム粒	QoI・アミド	11・4		*e	1						◎						
ピカットFL	アミド・AP	7・9		1	3	◎			◎				◎				
パンチョTF顆水	アミド・DMI	U6・3		1	2								◎				
ジャストミート顆水	アミド・他	17・12		1	3	◎											
ゲッター水	ベンゾイミダゾール・ベンゾイミダゾール	10・1		*h	3							◎					
ニマイバー水	ベンゾイミダゾール・ベンゾイミダゾール	10・1		1	3	◎						◎					
リドミルゴールドMZ顆水	有機硫黄・アミド	M3・4		*j	3						◎						
ショウチノスケFL	他・AP	U13・9		1	2	◎							◎				
ファンベル顆水	他・QoI	M7・11		1	3	◎						◎	◎				
ダイヤモンド水	他・アミド	M7・17		1	3	◎							◎				
ダイアメリットDF	他・抗生物質	M7・19		*m	1								◎				
				*q	3							◎					

*a: 仮植栽培期 *b: 定植前 *c: 仮植時及び仮植栽培期 *d: 本圃定植後(但し収穫30日前)
 *e: 定植時 *f: 収穫前日まで(生育期) *g: 育苗期～収穫前日 *h: 収穫開始21日前まで
 *j: 育苗期 *k: 発病前～発病初期 *l: 仮植栽培期(但し収穫76日前まで)
 *m: 育苗期(定植前) *n: 苗床4回以内、本圃3回以内 *p: 生育期(但し収穫30日前まで)
 *q: 収穫開始14日前まで *s: 仮植前

イチゴ

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ブ ラ ジ ラ ミ シ 類	ア ザ ミ ウ マ 類	ク ロ バ ネ キ ノ コ バ エ 類	オ オ タ バ コ ガ シ	ヨ ト ウ ム シ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ 類	ネ キ リ ム シ 類	コ ガ ネ ム シ 類	シ ク ラ メ ン ホ コ リ ダ ニ	チ ヤ ノ ホ コ リ ダ ニ	ハ ダ ニ	ネ グ サ レ セ ン チ ユ ウ	
																		*g 1
サフオイル乳	殺ダニ																	◎
スピノエース顆水	スピノシ	5		1	2		◎											◎
除虫菊乳3	ピレスロイド*	3A		1	5	◎												
コロマイト水	マロキサト*	6		1	2									◎				◎
コロマイト乳	マロキサト*	6		*e	2													◎
アタックオイル	天然物由来			-	-													◎
スプレーオイル	天然物由来			-	-													◎
トモノールS	天然物由来			-	-													◎
ハーベストオイル	天然物由来			-	-													◎
ラビサンスプレー	天然物由来			-	-													◎
アタブロン乳	I GR	15		1	3			カ			◎							
カウンター乳	I GR	15		1	4						◎							
カスケード乳	I GR	15		1	3			◎			◎							
ファルコンFL	I GR	18		1	3				◎		◎							
マッチ乳	I GR	15		1	4			カ			◎							
マトリックFL	I GR	18		1	3						◎							
ロムダンFL	I GR	18		1	2						◎							
ネマキック粒	殺線虫	1B		*g	1													◎
ネマトリンエース粒	殺線虫	1B		*g	1													◎
カネマイトFL	殺ダニ	20B		1	1													◎
サンマイトFL	殺ダニ	21A	劇	*i	1	ワ	◎							◎	◎			◎
スターマイトFL	殺ダニ	25A		1	2									◎				◎
ダニオーテFL	殺ダニ	33		1	2													◎
ダニコングFL	殺ダニ	25B		1	1													◎
ダニサラバFL	殺ダニ	25A		1	2													◎
ダニトロンFL	殺ダニ	21A		1	1									◎				◎
ニッソラン水	殺ダニ	10A		1	2													◎
バロックFL	殺ダニ	10B		1	1													◎
マイトクリーン水	殺ダニ	21A		1	1													◎
マイトコーネFL	殺ダニ	20D		1	2													◎
モベントFL	殺ダニ	23		*k 1	1 3			灌 ◎	灌 ◎									灌
フェニックス顆水	ジアミド*	28		1	2				◎		◎							
プレバゾンFL5	ジアミド*	28		1	2						◎							
ベネビアOD	ジアミド*	28		1	3	◎	◎	◎			◎							
ベリマークSC	ジアミド*	28		*k	1	灌	灌	灌			灌							
ヨーバルFL	ジアミド*	28		1	2				◎		◎							
ダブルシューターSE	スピノシ	5		1	2			◎	◎									◎
ディアナSC	スピノシ	5		1	2			◎	◎	◎								
エコピタ液	天然物由来			*g 1	-	◎	◎											◎
オレート液	天然物由来	-		*j	-	◎	◎											
アクタラ粒5	ネオニコチノイド*	4A		*a	2	◎												
アドマイヤー1粒	ネオニコチノイド*	4A		*a *d	1	◎												
アルバリン粒 スタークル粒	ネオニコチノイド*	4A		*a	1	ワ												

イチゴ

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ブ ラ ム シ 類	コ ナ ジ ミ ラ ウ マ 類	ク ロ バ ネ キ ノ コ バ エ 類	オ オ タ バ コ ガ シ	ヨ ト ウ ム シ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ネ キ リ ム シ 類	コ ガ ネ ム シ 類	シ ク ラ メ ン ホ コ リ ダ ニ	チ ャ ノ ホ コ リ ダ ニ	ハ ダ ニ	ネ グ サ レ セ ン チ ュ ウ
ダントツ粒	ネコチノイト*	4A	*a	1	1	◎											
バリアード顆水	ネコチノイト*	4A		劇	1	3	◎										
ベストガード溶	ネコチノイト*	4A		1	3	◎	◎	チ									
ベストガード粒	ネコチノイト*	4A	*a	1	1	◎											
モスピラン顆溶	ネコチノイト*	4A	劇	1	2	◎	◎	◎	チ								
モスピラン粒	ネコチノイト*	4A	*a *h	1	1	◎	◎						幼				
アードント水	ビレスロイト*	3A		1	4	◎		カ									◎
アデオン乳	ビレスロイト*	3A		1	5	◎											
ガードベイトA粒	ビレスロイト*	3A	*c	5								◎					
フォース粒	ビレスロイト*	3A	劇	*b *a	1								幼				
マブリック水20	ビレスロイト*	3A	劇	1	2	◎						◎					
アグリメック乳	マクロイト*	6	劇	*m *n	2												◎ ◎
アニキ乳	マクロイト*	6		1	3				◎		◎						◎
アフーム乳	マクロイト*	6		1	2				◎	◎	◎						◎
サンヨール乳	有機銅			1	6	◎											◎
サンヨール液AL	有機銅			1	6	◎											◎
カルホス微粒F	有機リン	1B	劇	*b	1									幼			
スミチオン乳	有機リン	1B		1	2	◎											
ダイアジノンSL ゾル	有機リン	1B	*b *g *f	1									幼	幼	幼	幼	
ダイアジノン粒5	有機リン	1B	*b *a	1									幼				
マラソン乳	有機リン	1B		3	5	◎		カ									◎
ウララDF	他	29		1	2	◎	◎										
アクセルベイト粒	他	22B		1	3												
グレーシア乳	他	30		1	2			◎	◎	◎							◎
コテツFL	他	13	劇	1	2			カ			◎			◎			◎
コルト顆水	他	9B		1	3	◎	◎										
チェス顆水	他	9B		1	3	◎	◎										
トルネードエースDF	他	22A		1	2				◎		◎						
ハチハチFL	他	21A	劇	*L	1	◎		◎	◎								◎
ファインセーブFL	他	34	劇	1	3			◎	◎								
ブレオFL	他	UN		1	4				◎		◎						

*a:定植時 *b:植付時(仮植床) *c:生育初期 *d:育苗期後半 *e:仮植前まで
 *f:ポット育苗時 *g:定植前 *h:生育期(定植30日後まで)(但しマルチ被覆直前まで)
 *i:収穫開始3日前まで *j:発生初期～収穫前日まで *k:育苗期後半～定植当日
 *L:一番花の開花まで *m:親株育成期 *n:育苗期
 カ:ミカンキイロアザミウマ チ:チバクロバネキノコバエまたはチビクロバネキノコバエ
 エ:ワタアブラムシ
 親:親株床 浸:苗浸漬 幼:幼虫 灌:灌注処理での登録

イチゴ

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
(萎黄病)	育苗期	1. 発病株は早めに処分する。 2. 次のいずれかの薬剤を灌注する。 トップジンM水和剤# 300~500倍 3ℓ/m ² ベンレート水和剤 500倍 50~100ml/株	# 仮植時および仮植栽培期
芽枯病	定植時	・密植、深植を避け、健全苗を用いる。	本病はリゾクトニア菌による。
	生育期	・発生を認めたら次の薬剤を散布する。 オーソサイド水和剤80 800倍	
炭疽病	定植時	・密植、深植を避け、健全苗を用いる。	病原菌はシクラメン、ペゴニア、シンビジウムにも炭そ病をおこす。 # 育苗期 ●耐性菌を生じるおそれがあるので連用しない。
	生育期	1. 雨よけ栽培を行う。 2. 発生を認めたら、次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル● 2000倍 オーソサイド水和剤80 800倍 キノンドーフロアブル# 500~800倍 ゲッター水和剤● 1000倍 デランフロアブル# 1000倍 ベルコートフロアブル# 1000倍	
うどんこ病	育苗中 ~本畑	1. 次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル● 1500~2000倍 イオウフロアブル# 2000倍 ストロビーフロアブル● 3000~5000倍 トリフミン水和剤● 3000~5000倍 パンチョTF顆粒水和剤● 2000倍 フルピカフロアブル 2000~3000倍 ポリオキシシAL水溶剤 5000倍 モレスタン水和剤△ 3000~4000倍 2. 施設栽培ではくん煙剤により予防する(くん煙剤の項参照)。	薬剤は葉の表裏に十分かかるように散布する。 親株床や仮植床での防除を徹底する。蔓延すると防除は困難になるので、初期の防除を心がける。 ●耐性菌を生じるおそれがあるので連用しない。 # 親株床初期の場合は、500~1000倍。 △モレスタンは高温時に散布すると薬害を生じやすい。
アブラムシ類	定植時	・次の薬剤を植穴に施用し土壌混和する。 アドマイヤー1粒剤 0.5g/株	

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
(アブラムシ類)	生育期	1. 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ウララDF 2000～4000倍 チェス顆粒水和剤 5000倍 2. 施設ではくん煙剤により予防する(くん煙剤の項参照)。	
オオタバコガ	生育期	1. 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アフアーム乳剤 2000倍 フェニックス顆粒水和剤 2000～4000倍 プレオフロアブル 1000倍	
コナジラミ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 チェス顆粒水和剤 5000倍 バリアード顆粒水和剤 2000倍 モスピラン顆粒水溶剤 2000倍	
アザミウマ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 スピノエース顆粒水和剤 5000倍 ディアナSC 2500～5000倍 モスピラン顆粒水溶剤 2000倍	
ハスモンヨトウ	生育期	・発生初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 アフアーム乳剤 2000倍 エコマスターBT* 1000倍 カスケード乳剤 4000倍 サブリーナフロアブル* 500～750倍 フェニックス顆粒水和剤 2000～4000倍 プレバソンフロアブル5 2000倍	*野菜類での登録
コガネムシ類(幼虫)	仮植床	・仮植床植付時に次の薬剤のいずれかを土壌混和する。 ダイアジノン粒剤5 4～6kg/10 a フォース粒剤 6 kg/10 a	ドウガネブイブイ、ヒメコガネ、アカビロウドコガネの幼虫が根部や根冠部を加害する。

イチゴ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ハダニ類	生育期	<p>・発生初期に次の薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>カネマイトフロアブル 1000～1500倍</p> <p>スターマイトフロアブル 2000倍</p> <p>ダニサラバフロアブル 1000倍</p> <p>ダニトロンフロアブル☆ 1000～2000倍</p> <p>ニッソラン水和剤 2000～3000倍</p> <p>バロックフロアブル☆ 2000倍</p> <p>マイトコーネフロアブル 1000倍</p>	<p>☆ミツバチに影響の少ない薬剤</p> <p>天敵昆虫農薬(施設栽培):スパイデックス、スパイカルE X、ミヤコバンカー等</p>
イチゴメセンチュウ	定植前	<p>1. 健全な親株から苗を取る。</p> <p>2. 被害苗、被害株は抜き取る。</p>	<p>成長点付近に寄生し、ランナーで伝播する。</p>
ネグサレセンチュウ	定植前	<p>1. 定植前に土壤消毒する(土壤消毒の項参照)。</p> <p>2. 次の薬剤のいずれかを全面土壤混和する。</p> <p>ネマキック粒剤 15～20kg/10 a</p> <p>ネマトリンエース粒剤 20～25kg/10 a</p>	
その他の病害虫		ナメクジ	